



開通した新宮紀宝道路

新 年あけましておめでと
うございます。
みなさまにおかれましては、健やかに令和7年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素は、町行政に対して深いご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

年頭にあたり新たな決意のもと、これまで以上に町政の運営に全力で取り組み、町民のみなさまに安心して住み続けられるまちづくりを目指し、誠心誠意全力を尽くしてまいります。

さて、地域全体の悲願でありました熊野川河口大橋を含む一般国道42号「新宮紀宝道路」が令和6年12月7日に開通いたしました。

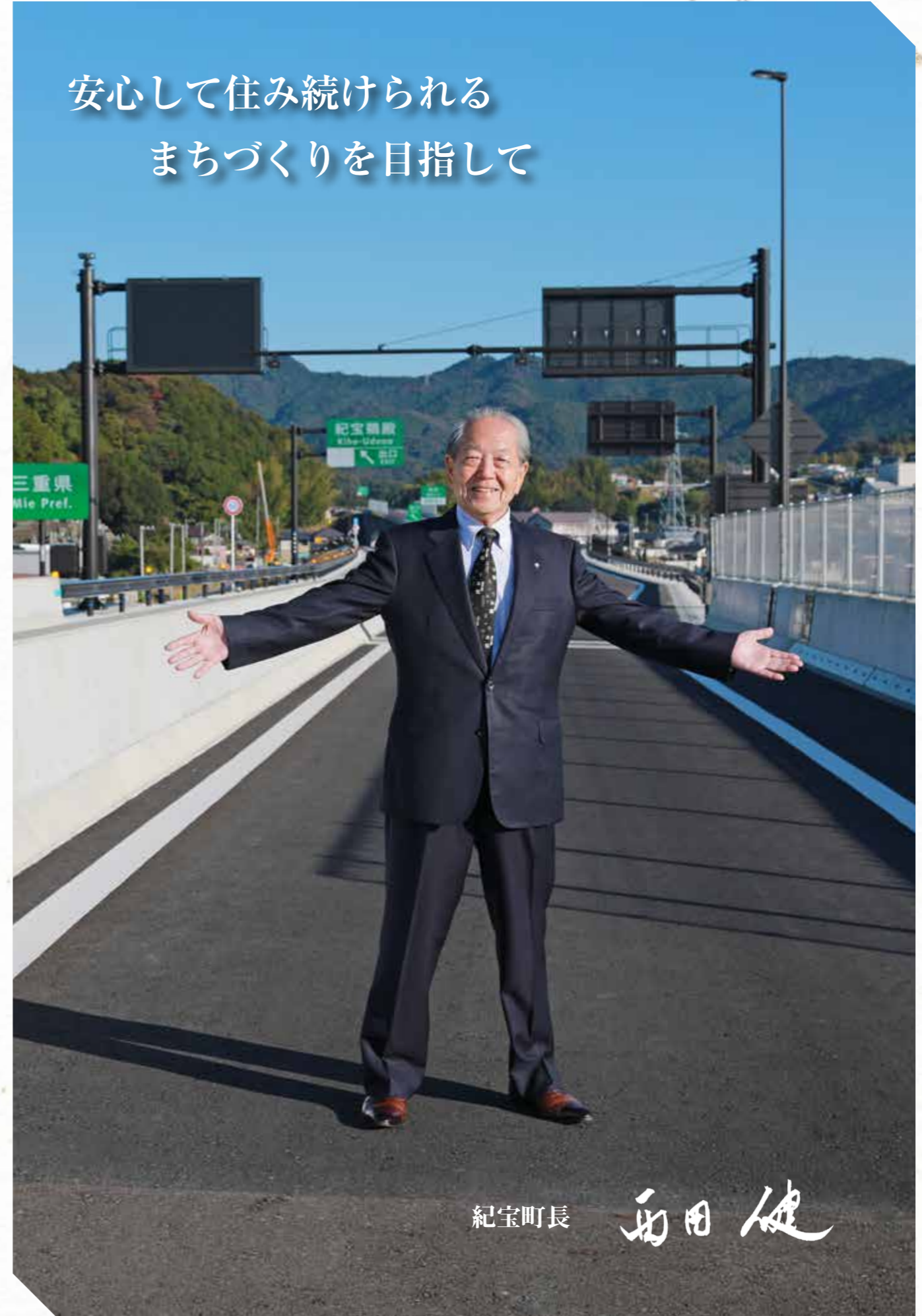
開通にあたり、用地をご提供いただきましたみなさまに深く感謝申し上げます。また、地域住民のみなさまにおかれましては、工事期間中、多大なるご協力を賜り深く感謝申し上げます。

また、国土交通省、三重県をはじめ、工事の完成に向けてご尽力頂きました全てのみなさまに深くお礼申し上げます。

「新宮紀宝道路」は、現在事業中である「紀宝熊野道路」、「熊野道路」と併せて三重県・和歌山県を結び、紀伊半島をつなぐ重要な道路であり、地域住民のさらなる利便性の向上や医療機関への搬送時間の短縮による緊急医療活動の支援、台風や南海トラフ地震等の災害発生時における国道42号の代替路線として、広域交通ネットワークの安全性と信頼性を高める機能をもつた、この地域にとってまさに「命の道」となる重要な役割を担う道路であります。

今後は、近畿自動車道紀勢線の三重県区間では最後となる「紀宝熊野道路」の早期工事着手および町内への休憩施設等の整備に向け、引き続き取り組んでまいります。

熊 野川・相野谷川につきましては、河川整備計画に基づき総合的な治水対策を継続して実施し、さらに掘削した砂利を有効活用した、七里御浜海岸侵食対策に引き続き取り組んでまいります。また、神内川



安心して住み続けられる
まちづくりを目指して

紀宝町長 西田 健